

紫峰会報

第 119 号
2010 年 3 月 8 日発行
http://www.shihoukai.gr.jp/
E-mail:tsukuba@shihoukai.gr.jp

編集・発行 紫峰会 [筑波大学学生後援会] 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学学生会館内 Tel 029-852-8572



(左上) 文サ連 系別会での発表 (右上左より) 近藤悦康さんと太刀川弘和先生の講演会
(左下) 芸サ連 楽器を使った団体紹介 (右下) 体育会のグループワークより

第 35 回課外活動団体リーダー研修会を終えて

リーダー研修会は、文化系サークル連合会・体育会・芸術系サークル連合会に所属する団体のリーダーに対して、所属する組織への理解を深めリーダーとしての意識を高めるために行う大学行事です。今回は「ビジョンをひらく」をテーマに掲げて運営してきました。このテーマには「サークルのリーダーの皆さんがより大きなビジョンを持つきっかけとなしてほしい」という実行委員の願いが込められています。

研修内容としては、講師の方を招いた講演会、組織ごとに必要なことを学ぶ系別会、交流を深めるレクリエーションを行いました。講演会Ⅰ「学生のメンタルヘルス：仲間のために今できること」では、太刀川弘和先生から、リーダーとして人と接する機会の多い参加者に、悩みを抱える人とのように接したらよいかという技術的な話をさせていただきました。講演会Ⅱ「組織を活性化させるリーダーシップ力の体感」では、近藤悦康さん（アチーブメント株式会社）からビジョンをテーマとするお話がありました。近藤さんによればリーダーシップとは「肯定的影響力」であり、その根底にはミッション（使命）・ビジョンが欠かせないそうです。系別会では、各系が工夫を凝らした内容で、これからリーダーとしてしなければならないことをわかりやすく伝えました。各系に所属する意義と権利を説明したり、書類を実際に書いたり、グループワークとしてブレインストーミング・KJ法などの手法を利用して意見をまとめたりと、短い時間の中にできる限りの内容を詰め込んだ研修となりました。（寄稿／リーダー研修会実行委員会委員長 堀江翔太・応用理工2年）

－主な内容－

キャンパスニュース	1～3 頁
大学院進学報告	3 頁
課外活動団体構成員数一覧	4～5 頁
学生相談室から	5 頁
第 64 回理事会報告	6 頁
特集：ガクセイノミカタ（学食）	7 頁
サークル、全大会のページ	8～11 頁
卒業式・大学院学位記授与式、入学式のご案内	12 頁
お知らせ	12 頁

今後の主な予定

春季休業（東京地区は3月1日～）	3月9日～4月6日
卒業式・大学院学位記授与式	3月25日
宿舍入居	4月4、5日
入学式	4月7日
新入生オリエンテーション（大学院）	4月7日
新入生オリエンテーション（学群）	4月8、9日
授業開始（大学院は4月8日）	4月12日
紫峰会報 120 号発行予定	4月28日
春季スポーツ・デー	5月22、23日
宿舍祭	5月28、29日

会費・寄付金随時受け付け致しております。
郵便振替 00310-6-17770 加入者名 紫峰会 [筑波大学学生後援会]
年会費（1口 1000 円）学生父母等 8 口以上 卒業生 2 口以上
学内教職員 1 口以上 一般賛助 2 口以上

キャンパスニュース



2年連続で優勝した水谷理紗さん

つくばマラソンで水谷さん連続優勝

エコシティ第29回つくばマラソン（主催：筑波大学、つくば市、読売新聞社）が09年11月22日に行われた。当日は雨がぱらつく肌寒い空模様の下、フルマラソンの部と10キロの部あわせて13,203人が参加した。

フルマラソン女子では、医学陸上競技部の水谷理紗さん（医学6年）が2:43:14で2年連続で優勝した。水谷さんは「最後となる6年生の時に優勝できてうれしい」と笑顔で話した。男子は高橋雅一さん（筑波技術大学職員）が2:22:15で2年ぶりに優勝し、「最近仕事が忙しかったので、優勝できると思わなかった」と感想を述べた。

10キロの部では、男子は児玉恵一さん（東京都庁）、女子は招待選手の加納由理さんが優勝した。



関東学連選抜として力走した川鍋彩選手（中央）

第7回全日本大学女子選抜駅伝競走

09年12月23日に、第7回全日本大学女子選抜駅伝競走がつくば市で開催された。つくば市での開催は今回で4回目、筑波大学の陸上競技場をゴールとしている。全国から選ばれた12チームと各地方の学連選抜による8チームの計20チームが優勝を目指して競い合った。

筑波大学からは川鍋彩選手が関東学連選抜として4区に出走し、筑波大学本部棟から大穂交差点までの3.5kmを走りぬいた。川鍋選手は「チームで出られなかったのは悔しかった。大会に参加してみて、チームで出るには個人個人がもっと強くならなければならないと感じた」と初参加の感想を述べ、「次のシーズンでチームのみんなが納得のいく結果が出せるように練習に力を入れていく」と抱負を熱く語った。

2



シンポジウムにて（一倉宏氏は左から2人目）

第14回茗溪・筑波グランドフェスティバル

1月30日、筑波大学学生会館内で茗溪・筑波グランドフェスティバル（MTGF）が行われた。MTGFは、在校生と前身校を含む筑波大学OB・OGが互いに親睦を図るイベント。

シンポジウムでは、「ことば 世界と私に架ける橋 ～独創性の入口 そして 世界の出口～」と題し、コピーライターの一倉宏氏（1978年人文卒）による基調講演が行われた。一倉氏は自身が作ったキャッチコピーや著作を引用しながら、「ことば」を不自由なもの、万能でない不完全なシステムなどと例えた上で、同時に人間たちの変わらぬ希望であり小さな自由の翼であると語った。講演後の質疑応答では参加者から言葉の不完全さや存在に関する質問がよせられた。そのほか、嘉納治五郎に関する展示やハイブリッドロケットの展示、懇親会が行われ、参加者は世代を超えて交流を深めた。



中国経済の現状について解説するシンポジストたち

卒業生による日中関係シンポジウム

筑波大学卒業生による連携講座が10年4月に開講されることを記念して、「日本と中国・GDP逆転の衝撃ー21世紀における両国の関係を模索するー」と題したシンポジウムが、09年11月14日、筑波大学1H101教室で行われた。

シンポジウムには中国に駐在した経験がある6人のOB・OGが参加し、マクロ経済、法制度、金融、産業（生産現場、市場）などそれぞれの視点から見た中国像を語った。その後、6人によるディスカッションが行われ、現地に進出した日本企業の課題や、中国社会の高齢化などさまざまなテーマについて話し合った。会場からも教員や留学生、一般の参加者などによる質問が続いた。

連携講座は1学期の金曜日に、日本語の講義と、英語・中国語で行う2科目が開講される予定となっている。



作品について解説する勝井三雄氏（右）

勝井三雄展「色光の紋章」

国際的なグラフィックデザイナー勝井三雄氏（東京教育大卒）の作品展「色光の紋章」が、09年10月20日～11月1日にかけて、筑波大学総合交流会館などで行われた。平面・立体・映像など数十点の色鮮やかな作品が出品された。

10月28日には、シンポジウム「光と色の知覚の世界」が大学会館で開かれた。勝井氏と心理学者の佐藤孝夫東京大学教授をパネリストに迎え、視覚伝達デザインが専門の西川潔副学長が司会を務めた。勝井氏は視覚をこえたさまざまな「知覚」に関する事例をスライドで解説した。シンポジウムの後には、勝井氏と佐藤氏のギャラリートークが行われ、多くの学生らが話に聴き入っていた。

勝井氏は、1970年の大阪万博のアートディレクションなどを手がけたことで知られ、80歳近い現在も活躍している。



3人の座談会に聞き入る参加者（総合がん診療センター提供）

つくば発人生列車 一菅原文太氏講演会一

09年11月29日、俳優の菅原文太氏の講演会（筑波大学附属病院総合がん診療センター主催）が行われた。

菅原氏は膀胱がんを克服し「今は『つくば発』の人生列車に乗っている」と話した。がんの告知を受けた際、当初は手術を予定していたが、「膀胱を取らないで治したい」と考え、さまざまな医師に相談していく中で、筑波大学の赤座英之先生（現在は総合がん診療センター部長）の温存療法に出会って入院。撮影などをこなしながら治療した経験を話した。

引き続き、菅原氏、赤座先生、TBS解説室の小嶋修一氏（同氏ががんを患った経験を持つ）による座談会も行われた。

当日は約500人が参加した。自らががんを患ったことがある堀口雅昭さんは「映像で見る菅原さんと違って、ひとりの人間としての話を聞くことができて良かった」と話した。

大学院進学報告

体育専門学群4年 國分悠伸

私には夢があります。毎週末に行われるJリーグの試合。スタジアムへ足を運ぶとそこでは満員の観客がホームチームを大合唱で応援する……。そんなサッカークラブを少しでも増やしたい。これが私の夢です。そのために、筑波大学大学院に進学することを決めました。



そもそも私が体育専門学群に入ることを決めたのは、将来、体育・スポーツに関わる職業に就きたいと思ったからです。大学に進学した当時は知識も少なく、就きたい職業についても漠然としていました。どんな知識を深めればいいのかも分からず、日々の生活は、カリキュラム上必要な授業を受け、授業の後はサッカーに打ち込む、その繰り返しでした。

そんな私の転機となったのが、2007年アジアチャンピオンズリーグ（以下、ACL）決勝の浦和レッズ対セパハン（イラン）の試合でした。ACL決勝の第2戦は浦和レッズのホームスタジアム、埼玉スタジアム2002で行われました。テレビで観ていた私は、ある光景に驚き、感動を覚えました。それは、満員の観客による「WE ARE REDS！」の大合唱です。この大合唱を観た瞬間、鳥肌が立ち、思わず涙が出そうになりました。この感動をより多くの人に知ってほしい、より多くの人と共有したい、そのためにより多くの人

がスタジアムへと足を運ぶチームを増やしたい、この日を境にそう考えるようになりました。

観客を集めるためにどうすればいいのかを研究するにはスポーツビジネスを学ぶ必要があると考え、それを踏まえて3年次の研究室選択をしました。研究室所属後は、Jリーグ関係者の講演を聞く機会や、スポーツビジネスの専門家のセミナーを受ける機会があり、自分の知識の無さを徐々に実感していきました。卒業研究に取り掛かる際にも、自分が研究したいことが実はすでに研究されているなど、基本的知識の不足を非常に感じました。研究室の活動を通じて、さまざまなことを勉強した気になっている自分に気づきました。毎試合満員の観客が応援するクラブを増やすという自分の夢を実現するためには、より広く、深く、スポーツビジネスを中心に多様なことを学ばなくてはいけない、そう感じるようになりました。そこで私は、より自分の知識を深めるために大学院に進学することを決めました。

「I Have a Dream.」キング牧師はそうやって演説を始めました。彼の夢は後々実現され、黒人のオバマ氏がアメリカ合衆国の大統領となる時代になりました。夢は自分の努力次第で必ず実現することができる、私はそう思います。毎試合満員の観客が応援するクラブを増やし、その感動、興奮を、より多くの人と共有したい。そのためにも、これから先2年間の大学院生活が非常に重要であると感じています。一生懸命勉強・研究に励み、また多くの方との交流を通して自分の知見を広げていきたいです。すべては夢のために。

課外活動団体構成員数一覽

2010 年 1 月現在

文化系サークル連合会	1年	2年	3年	4年	5年	6年	院他	合計
I. T. C.	6	1	7	0	0	0	2	16
アマチュア無線クラブ	2	2	6	8	0	0	3	21
E. S. S.	2	2	0	4	0	0	0	8
池坊華道部	6	7	4	5	0	0	2	24
囲碁部	4	5	0	4	0	0	2	15
宇宙工学研究会	2	4	5	1	0	0	0	12
映画研究部	5	4	3	0	1	0	0	13
SF研究会アルビレオ	1	3	2	4	0	0	4	14
園芸クラブ	10	7	6	0	0	0	0	23
海洋研究会	19	13	0	0	0	0	0	32
学生ボランティアセンター ピアラ	6	2	5	5	0	0	0	18
歌留多部	4	1	5	3	3	1	2	19
環境サークル エコレンジャー	3	11	0	0	0	0	5	19
現代視覚文化研究会	36	29	1	0	0	0	1	67
茶道同好会	3	4	4	4	0	0	2	17
茶道部和敬清寂社	3	3	7	6	0	0	5	24
山岳旅の会	7	5	0	0	0	0	1	13
自動車部	4	1	2	4	0	0	1	12
児童文学研究会	0	2	3	0	0	0	3	8
社会福祉研究会	57	63	48	52	1	0	12	233
写真部さくら組	7	1	4	4	0	0	2	18
手話サークル	11	9	1	0	0	0	0	21
将棋部	8	5	3	5	0	0	7	28
図画団	6	10	6	2	0	0	2	26
ストーリーテリング研究会	2	8	5	5	0	0	2	22
T. A. S. C.	8	6	3	4	0	0	5	26
筑波大鉄研「旅と鉄道の会」	4	9	3	6	0	0	3	25
つくば鳥人間の会	18	11	0	0	0	0	0	29
筑波文学の会	6	10	6	0	0	0	0	22
筑波模擬国連	6	5	0	0	0	0	0	11
点字サークル「てんつく」	3	0	6	5	1	0	1	16
天文研究会	19	9	5	9	0	0	4	46
TOJO K-ON	11	13	18	13	0	0	10	65
ねっしー・自然教育研究会	2	8	9	10	0	0	2	31
フライヤーズクラブ アイオロス	5	2	1	0	0	0	1	9
文芸部	8	3	3	1	0	0	1	16
マジシャンズクラブ	12	14	1	0	0	0	0	27
漫画研究会	8	10	11	9	0	0	1	39
野外活動クラブ	6	6	0	0	0	0	0	12
野生動物研究会	1	6	5	0	0	0	0	12
歴史探訪会	7	4	0	0	0	0	0	11

体育会	1年	2年	3年	4年	5年	6年	院他	合計
アーチェリー部	2	2	5	0	0	0	0	9
合気道部	7	6	5	0	0	0	0	18
アイススケート部	2	4	4	3	2	1	0	16
男子アイスホッケー部	9	8	6	0	0	0	0	23
女子アイスホッケー部	5	5	4	0	0	0	0	14
アメリカンフットボール部	19	15	11	1	0	0	0	46
鹿島神流武道部	4	3	7	8	0	0	7	29
空手道部	4	3	1	3	0	0	0	11
弓道部	4	6	4	9	0	0	0	23
剣道部	11	12	11	0	0	0	0	34
硬式庭球部	9	10	9	0	0	0	0	28
硬式野球部	35	30	35	0	0	0	2	102
ゴルフ部	2	5	4	0	0	0	0	11
サイクリング部	19	15	6	10	2	0	1	53
蹴球部	36	43	47	42	0	0	17	185
女子サッカー部	9	7	12	0	0	0	0	28
柔道部	18	15	8	7	0	0	10	58
準硬式野球部	14	7	1	0	0	0	0	22
少林寺拳法部	5	2	4	0	0	0	0	11
水泳部	18	16	18	0	0	0	0	52
スキー部	0	0	3	2	0	0	0	5
漕艇部	4	7	2	0	0	0	0	13
ソフトボール部	12	6	5	1	0	0	1	25
体操部	3	2	2	5	0	1	2	15
体操競技部	7	6	6	4	0	0	6	29
卓球部	6	8	9	8	0	0	8	39
ダンス部	6	4	9	1	0	0	0	20
軟式庭球部	4	4	7	0	0	0	0	15
馬術部	6	3	4	0	0	0	0	13
男子バスケットボール部	9	17	13	0	0	0	3	42
女子バスケットボール部	7	6	5	0	0	0	0	18
バドミントン部	11	5	8	4	0	2	6	36
男子バレーボール部	6	6	4	0	0	0	0	16
女子バレーボール部	4	6	3	0	0	0	0	13
男子ハンドボール部	6	6	7	0	0	0	1	20
女子ハンドボール部	7	4	5	0	0	0	1	17
フィールドホッケー部	1	2	3	0	0	0	0	6
ヨット部	1	6	0	2	0	0	0	9
ライフセービング部	2	1	3	4	0	0	1	11
ライフル射撃部	8	2	4	10	0	0	0	24
ラグビー部	15	19	14	17	0	0	0	65
ラクロス部	15	7	19	0	0	0	1	42
陸上競技部	41	50	38	49	0	2	29	209
心身統一合気道会	3	8	0	0	0	0	0	11
オリエンテーリング愛好会	3	1	3	5	0	0	0	12
カヌークラブ	6	5	7	8	0	1	3	30
剣道同好会	8	8	0	0	0	0	0	16
サッカー同好会	12	12	11	10	1	1	5	52
※トライアスロンクラブ	6	4	9	9	0	0	15	43
バスケットボール同好会	19	9	0	0	0	0	0	28
バドミントン同好会	43	35	26	25	0	0	27	156
バレーボール同好会	9	17	20	4	0	0	7	57
ハンドボール同好会	9	6	4	0	0	0	3	22
フェアリースキークラブ	7	4	9	5	0	0	9	34
ワンダーフォーゲルクラブ	10	2	5	0	0	0	0	17

※トライアスロンクラブは、4月からトライアスロン部になります

三系のホームページは下記の通りです。

文化系サークル連合会

<http://www.sakura.cc.tsukuba.ac.jp/~bunsa/>

体育会

<http://www.sakura.cc.tsukuba.ac.jp/~taikukai/>

芸術系サークル連合会

<http://www.stb.tsukuba.ac.jp/~geisa/>

体育会医学支部	1年	2年	3年	4年	5年	6年	院他	合計
医学アイスホッケー部	12	5	8	5	2	0	0	32
医学アメリカンフットボール部	6	5	8	0	3	1	1	24
医学空手道部	2	5	3	5	1	3	1	20
医学剣道部	7	12	5	17	2	3	4	50
医学硬式庭球部	27	13	15	20	16	1	0	92
医学ゴルフ部	7	5	10	5	4	2	0	33
医学サッカー部	11	11	14	9	5	8	0	58
医学準硬式野球部	8	9	8	3	0	0	0	28
医学水泳部	15	4	6	13	1	0	12	51
医学スキー部	3	5	5	5	5	6	0	29
医学ソフトテニス部	15	14	9	5	6	7	0	56
医学卓球部	10	6	12	12	8	1	0	49
医学バスケットボール部	13	5	8	5	7	0	0	38
医学バドミントン部	22	13	17	13	4	4	3	76
医学バレーボール部	4	8	9	3	5	0	0	29
医学ハンドボール部	16	18	13	2	2	0	0	51
医学ヨット部	8	4	4	6	3	1	0	26
医学ラグビー部	12	5	8	10	4	6	0	45
医学陸上競技部	4	7	8	8	2	8	0	37

芸術系サークル連合会	1年	2年	3年	4年	5年	6年	院他	合計
アカベラサークルDoo-Wop	29	26	16	31	0	0	11	113
E. L. L. (筑波軽音楽協会)	31	29	21	17	1	0	6	105
応援部WINS	15	10	7	0	0	0	0	32
合唱団むくどり	10	8	0	0	0	0	0	18
管弦楽団	41	30	32	31	3	1	0	138
ギター・マンドリン部	9	12	0	0	0	0	0	21
劇団竹蜻蛉	3	7	4	3	0	0	0	17
劇団筑波小劇場	9	9	15	13	0	0	1	47
混声合唱団	20	19	0	0	0	0	0	39
ジャグリングサークルSheep	23	3	0	0	0	0	0	26
写真部	9	15	7	3	0	0	4	38
JAZZ愛好会	18	14	5	12	1	1	9	60
書道部	5	6	8	3	0	0	0	22
吹奏楽団	36	41	34	0	0	0	0	111
津軽三味線倶楽部無絃塾	4	14	19	8	0	1	6	52
筑波音楽協会	19	27	26	21	1	1	5	100
筑波能・狂言研究会	2	2	1	3	0	0	0	8
つくばフォーク村	26	13	0	0	0	0	0	39
THK筑波放送協会	18	19	0	0	0	0	0	37
ときめき太鼓塾	3	8	7	9	0	0	0	27
人形劇団NEU	1	1	3	0	0	0	0	5
ピアノ愛好会	8	6	5	0	0	0	0	19
ファッションサークル RICOCHET	3	2	11	10	0	0	0	26
フォルクローレ愛好会	16	14	6	1	1	0	0	38
フォルクローレサークル南	1	6	3	0	0	0	0	10
舞踏研究会	17	24	11	35	0	0	1	88
ブロックフレーテ同好会	1	6	4	3	0	0	2	16
邦楽部	3	4	5	5	0	0	3	20
ミュージカル集団 ESSASSA	4	6	10	7	1	0	0	28
焼き物をつくる会	2	4	3	7	0	0	4	20
落語研究会	3	4	6	5	0	0	1	19



リーダー研修会より

学生相談室から

受付窓口
電話相談

029-853-2415
029-853-2406

あいまいさに耐える力

人間総合科学研究科 寺島 瞳

先日、臨床心理の世界で著名な先生の研修会に参加してきました。その先生は「カウンセラーに必要な能力はあいまいさに耐える力である」とおっしゃっていました。「あいまいさに耐える」とは、どちらか一方に決まらなかったり、何やはっきりしない状況を、「どちらかに決めたりははっきりさせたりしないでそのままにしておく」ことです。なぜカウンセラーにこの能力が必要なのでしょう。

カウンセリング場面では、相談者からあいまいな状況についてたくさん話をされます。進路をどちらかに決められない、授業に行けない理由がわからない、自分が何者かわからない、もうどうしたらいいかわからない、わからないことづくしです。こんな中で、カウンセラーがそのわからなさに耐えられず、「じゃあ〇〇してみてもは？」などと即決すれば、それはカウンセラーの決断になります。カウンセラーが持つ本来の役割は、ご相談にいらした方がご自分で答えを見出すよう促

すことにあります。傍^{はた}から見て明らかなることはもうご本人が試していたり、わかっているけどできなくて困っていたりします。とは言っても、私もあいまいさに耐える力が高いほうではなく、なかなか日々苦勞しています。

もちろんはっきりと言ったほうが良い場面もあります。ビジネスでは、あいまいではいけないことも多いでしょう。普段の会話においてもはっきり言ったほうが良いこともあります。相談の場合でさえ、短時間で一回きりの相談では即断してアドバイスすることもあります。ですから、なおのこと難しいのです。ただ、相談場面に限って申し上げれば、自分の不安や怒りなどから発せられた言葉は、たいてい相手の役には立たないように思います。相手の立場になって考えて、よく話し合った結果、発せられた言葉は役に立つようです。普段の会話の中で、もし「どうしてなの?」「こっちにしたら?」「それはこうでしょ」とすぐに言いたくなったらぐっとこらえて、ご自分のあいまいさに耐える力をぜひ試してみてください。大切な方との関係性が変わるかもしれません。

第 64 回紫峰会理事会報告

2月14日、紫峰会第64回理事会が筑波大学学生会館第3会議室で行われた。以下の議題について審議・報告があった。概要は以下のとおり。

■商標権使用許諾契約書案承認の件（審議）

平成20年8月8日に筑波大学が校章を商標登録したことを受け、紫峰会が校章を利用する契約書を作成した。本理事会後に筑波大学と契約を結ぶことが承認された。

■紫峰会個人情報保護方針改正案承認の件（審議）

筑波大学の卒業生ネットワークに協力するため、紫峰会個人情報保護方針にて、「3. 個人情報の提供」内に「⑤ 筑波大学が行う事業に対して協力を求められたとき。」の一文を入れることが承認された。

■平成22年度事業計画書案承認の件（審議）

事業方針は（1）筑波大学－紫峰会〔筑波大学学生後援会〕連携ワーキンググループ報告書に基づき、広報・渉外活動を充実させ、課外活動・学生生活の安定・発展を促しつつ、学生支援の輪の強化拡大を図る。（2）課外活動の助成においては、これまで通り助成金給付および貸付を行う。（3）学生の生活支援においては、貸付、学生総合補償制度等のほか、とくに前年度大学院生の加入が増えたことを受けて、大学院生向け支援・サービスの充実を図る。（4）大学から学生の保有個人情報の提供を受け、効率的かつ厳正にこれを管理・運用し、対象者データベースの充実を図る。

	援助金総額	一般援助金額	遠征援助金額
文サ連	1,251,446	663,964	587,482
芸サ連	2,690,034	1,388,104	1,301,930
体育会	12,058,520	3,947,932	8,110,588
合計	16,000,000	6,000,000	10,000,000

（5）適切な入会促進により、父母等の加入率の向上を図るとともに、学内においても、大学と連携して紫峰会を周知させるPR活動と効果的な入会案内を行い、学内賛助会員の加入促進を図る。（6）教職員と保護者・卒業生等交流に資する会報およびWebページを編集する。（7）大学と連携してUTcollectionの開発を促進し、UTshopの充実と売上の向上を図る。（8）大学の卒業生ネットワークの構築・管理・運営に協力する。（9）保有資金を安全かつ合理的に運用する。の9つとする。筑波大学新聞を紫峰会報に同封して会員に送付し、また、引き続き紫峰会の諸規則を整備する。

■平成21年度課外活動団体援助金系別配分額案承認の件（審議）

特別援助金を除く課外活動団体援助金は、予算より100万円増額の1600万円で、うち日常活動に対する一般援助金が600万円、宿泊交通費に対する遠征援助金が1000万円で、各団体から提出された収支計算書に基づき学生財務会議（文サ連、芸サ連、体育会、全代会の財務会議担当者が構成）で原案を作成したことされたことが説明され、原案通り承認された。各団体への支給額については各系の系別責任者会議で決定して支給する。

■平成22年度紫峰会役員選任の件（審議）

現役員のうち、染谷朱美理事と鮎川光義監事がご子息の卒業に伴い退任することになった。また、高野大二郎理事、染谷信洋監事も退任となった。以前より議論されていた大学院父母理事に岡田康治理事が、監事に唐澤俊英理事が就任する。現時点で芸サ連、文サ連、体育会本部、全代会からの推薦者が決まっておらず、欠員補充の人選については会長に一任された。

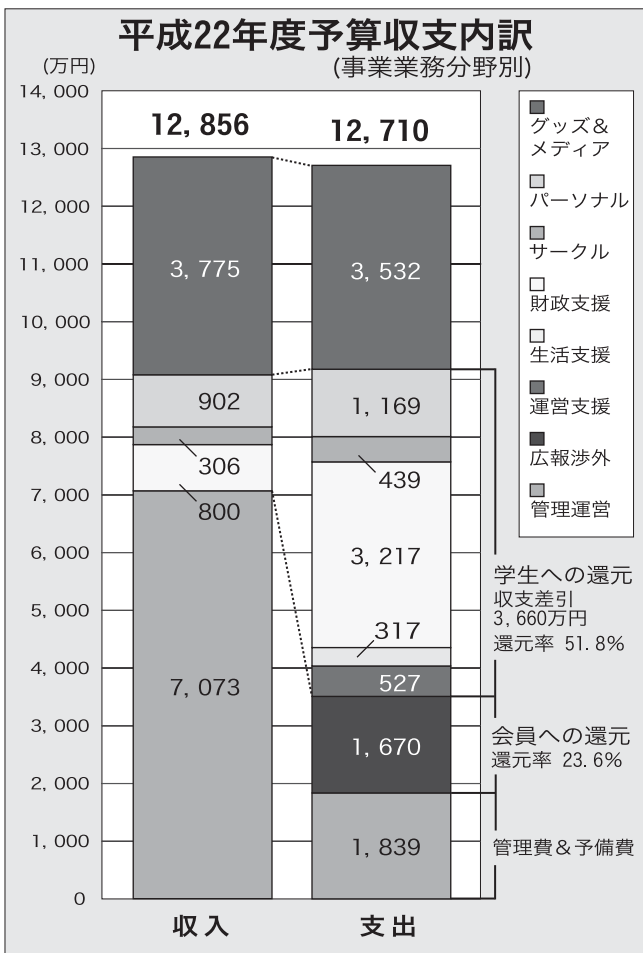
■紫峰会の英語名称について（審議）

留学生に向けた入学手続き書類に紫峰会の英語名称を表記する必要があり、暫定的に「Shihoukai - Association for Student Support in University of Tsukuba」としたことが報告された。正式な英語名称は今後検討を進める。

■アイスクリーム問題の対応について（審議）

平成21年に販売した「筑波大学アイスクリーム」から「大腸菌群」が検出された。問題の処理とお客様への対応、自主検査結果、改善策等が報告された。また、紫峰会がアイスクリームの製造を委託していた有限会社北斗の会が平成21年12月20日に解散していたことが判明した。販売代金や、仕入れ代金ならびに本件の対応に使用した経費などの請求書を急ぎ作成し、業者へ請求することが確認された。

※理事会終了後、紫峰会役員・顧問と三系や全代会等の学生代表を交えての懇親会が催された。



※理事会終了後、紫峰会役員・顧問と三系や全代会等の学生代表を交えての懇親会が催された。

特集

ガクセイノミカタ

- 筑波は学食がたくさんあって便利ですね -

他大学出身のある先生が授業中に「筑波は学食がたくさんあって便利ですね」と話していた。それもそのはず、筑波大学の筑波キャンパスには食堂、喫茶、専門店など約20の学食がある。今回は、紫峰会報の編集に携わっている学生たちが、2万人近くにのぼる学生や教職員の食を支える「ガクセイノミカタ」取材。行ってみたい学食の気になるメニューを紹介する。

■粉とクリーム

場所：3A棟1階



「粉クリ」の愛称で親しまれている、第三エリアの喫茶コーナー。朝から夕食まで三度の食事をすべてここで済ますこともできる。昼食の時間帯はいつも混み合っている。

「モーニングバイキング」は400円。お皿に1回だけ、好きなだけパンを盛ることができる（持ち帰りはできない）。ドリンク付き。

甘い菓子パンからピザなどの総菜パンまで多種多様。朝をゆっくりと過ごすことができる日は、ぜひ利用してみたい。



写真はあくまで盛りつけ例。取り過ぎると、お腹いっぱい眠くなるかも…。

■医学喫茶

場所：医学食堂2階



リーベンという名で親しまれ、昼休みや空きコマは談笑する多くの医学生でにぎわう。

券売機で食券を購入し、カウンターで番号札と交換する。料理ができるとおばちゃん大きな声で呼んでくれる。揚げ物は注文を受けてから調理するので、できたてが楽しめる。

おすすめは日替わり定食Aセット（500円）。メインのおかずにご飯、漬物、小鉢、味噌汁にドリンクバーがつく。他にも麺類メインの定食Bセット、軽食メインのCセットやうどん、そばなどがある。



日替わり定食Aセット。この日のメインはチキンフライだった。

■レストラン PLAZA

場所：大学会館1階



価格が少し高めということもあり、客層は教職員や留学生、外来者などが多い。落ち着いて食べたいときにはおすすめだ。チーフの磯山伸之さんは、フランス料理が専門で、以前はホテルなどで腕を振るっていた。おすすめは日替わりのランチ。『『今日は何が出てくるかな』と思ってもらえたら』と笑顔で話す。

取材した日のAランチ（650円）は、サーモンのクリームパスタセット。クロワッサンとサラダ、スープ、デザートがついている。脂がのったサーモンは肉厚で食べ応え十分。ほうれん草とクリームソースの相性もよい。デザートはマンゴープリンだった。



Aランチは曜日ごとにテーマがある。月曜日は洋食、火曜日はパスタなど。

■からめんや

場所：3A棟1階



からめんやでは、定番のラーメンの他にもご当地ラーメンを日替わりで提供している。

徳島ラーメン（360円）は、ややこったりしたスープで具は豚肉と野菜。中心には生卵が乗っており、最初はそのままの麺とスー

プの味を楽しみ、その後黄身を絡めると二度おいしい。豚肉が入っている割には脂っこくなく、女性でも一気に食べてしまえそうな一品である。

■体芸カフェ

場所：体芸食堂3階



体芸食堂の3階にあるので、気がつかない人も多い。メニューは4種類程あって、メイン+ごはん、味噌汁、小鉢、お茶がつく。

店内は落ち着いた雰囲気、のんびりと過ごしたいときにはぴったりな場所だ。

この日のメニュー、鶏モモ煮付け定食（580円）は、お母さんの手料理のようなやさしい味。付け合わせのおかずもおいしくて、懐かしい気持ちになる。

サークルのページ



武道館で稽古をする様子

鹿島神流武道部

私たちは、鹿島神宮に古くから伝わる古武道「鹿島神流」の継承と普及を目的に活動しています。剣術を中心に、柔術・懐剣術・杖術・槍術・薙刀術などの稽古を日々行っています。現在、部員は学群生・院生合わせて29名で、部員同士の仲も良く稽古の無い日は皆で遊びに行くなど、とても和気あいあいとしています。

主な発表の場は、学園祭などの各種イベントや神社での演武ですが、昨年は小学生への体験教室を行う機会もありました。毎年鹿島神宮で行う合宿では、世界各国の支部から多くの人が集まり、稽古もさることながら、交流の場としても大変充実しています。今後も活躍の場を広げていきたいです。

(寄稿/鹿島神流武道部主務 宮内優子・人文2年)



部員による集合写真

ラクロス部

皆さんは「ラクロス」という競技をご存知でしょうか？ラクロスは虫取り網のような「クロス」を使い、敵のゴールにボールを投げ込むという単純な競技です。

私たちは、部員のほとんどが未経験者という中、日々練習に励んでいます。2009年度、男子部は、あと少しのところまで2部昇格という目標を達成することができませんでした。女子部は、劇的な勝利により念願の3部昇格を果たしました。平日の練習は朝のみという限られた時間の中、どうすれば強くなれるのか、自分たちはどうありたいのかを考えながら、目標達成のために頑張っています。ぜひラクロスという競技を見て、筑波大ラクロス部を応援してください。(寄稿/ラクロス部男子部主務 太田みどり・知識図書2年)

体育会の主な活動報告

- 男子アイスホッケー部 9/19～11/29 関東大学アイスホッケーリーグ 3勝4敗 4位
- 弓道部 9/20～10/18 (男子) 第41回関東学生弓道選手権大会秋季リーグ 2勝2敗、11/8 (女子) 第41回関東学生弓道選手権大会決勝大会 準優勝
- 女子サッカー部 11/27～30 全日本大学女子サッカー選手権大会(予選ラウンド) 2位 2勝1敗 勝点6
- 少林寺拳法部 11/15 全日本学生大会 (男子2段) 飯田一守口(茨城大学) 第1位
- 漕艇部 10/3、4 第32回東日本新人選手権競漕大会 (男子ダブルスカルA) 優勝、(女子ダブルスカル) 優勝、10/16～18 第50回全日本新人選手権大会 (男子ダブルスカルA) 準決勝進出
- ソフトボール部 10/10～17 (女子部) 関東学生ソフトボール秋季リーグ戦 II部リーグ 2位
- 体操競技部 11/6、7 平成21年度関東学生新人体操競技選手権大会 (女子個人) 江嶋とも実 総合2位(跳馬5位、段違い平行棒5位、平均台1位、ゆか2位)、田副葉月 跳馬3位・段違い平行棒2位
- 卓球部 10/8～11 第78回全日本学生卓球選手権大会 (男子シングルス) 桑原元希 ベスト16
- バドミントン部 12/1～6 平成21年度全日本総合バドミントン選手権大会 (女子ダブルス予選) 奥井・住田 1回戦敗退、(同本選) 佐々木・田崎 1回戦敗退
- 男子バレーボール部 11/30～12/6 第62回秩父宮杯・第56回秩父宮妃賜杯 全日本バレーボール大学男

女選手権大会 ベスト8

- フィールドホッケー部 9/6～11/22 秋期関東学生リーグ 男子3部4位 表彰:清水佑樹 3部ベストイレブン・GK王選出、永岡丈弥 3部ベストイレブン選出
- ライフセービング部 10/17、18 JAPAN LIFE SAVING SUPER SERIES 2009 海救 (サーフスキーレー) 大竹 SLSC 2位、(オーシャンマンリレー) 大竹 SLSC 3位、(フレッシュマンボードレース(男)) 福塚賢一 2位
- ラクロス部 9/1～11/30 (男子) 関東学生リーグ戦 3部リーグAブロック 2位、9/1～11/30 (女子) 関東学生リーグ 4部リーグDブロック 1位
- 陸上競技部 10/16～18 日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会 (男子110mH) 大室秀樹 14秒18 1位、(女子円盤投) 日下望美 45m38 3位、(三段跳) 前田和香 12m61(-0.7) 1位、(三段跳) 大坂阿玖里 12m29(-0.3) 2位、(走幅跳) 中野瞳 5m97(+0.2) 1位、(やり投) 柴奏子 55m76 1位 ジュニア日本新記録・大会新記録
- オリエンテーリング愛好会 10/4 関東学連新人戦 個人 ME 神谷泰介 4位、WE 山本紗穂里 1位
- サッカー同好会 10/4～11 社会人リーグ 10/4 vs 下妻FC 1-0、10/11 vs Joyfull Honda FC 0-3
- トライアスロンクラブ 10/4 2009日本学生スプリントトライアスロン選手権兼トライアスロン・チームタイムトライアル選手権大会 男子チームオープン(日向野通人・米田広平・岡本直樹) 3位



メンバーによる集合写真

バドミントン同好会

バドミントン同好会には150人を超える会員が所属し、経験者・初心者ともに楽しめるサークルを目指して活動しています。週5回の練習と、一年を通して部内戦・合宿など多くの行事があり、互いに高め合おうという意識が強いです。公式戦のUBF大会では、ランクアップを目指し、アドバイスをしあいながら真剣に練習に取り組んでいます。学内の医学バドミントン部と交流があるほか、東大・お茶の水・早稲田・慶応など他大学との交流戦も定期的に行っています。

これからも、運営学年を中心に会員一人一人がサークルをよりよいものにしようという意識と、バドミントンへの情熱をもって活動していきたいです。

(寄稿/バドミントン同好会主務 川島悠佳・人文2年)



東医体を終えて

医学準硬式野球部

われわれ医学準硬式野球部は、日々東医体優勝を目指し、練習に打ち込んでいる。練習は火、木、土の週3回。球場での練習を基本とし、他に筋力トレーニングや、バッティングセンターでの打撃練習などを行っている。

目標としている東医体という大会は、われわれ医学部生にとって甲子園のようなものである。スタメンという枠組みにとらわれず、各自がそれぞれのできることをし、勝利をつかむことに全力を注いでいる。

そんなわが部の魅力は野球だけではない。春は花見や新歓、夏はキャンプ、秋は仲間同士でさまざまなイベントを企画し、冬はスキー、試合後の慰労会は毎回大盛り上がりとともに準硬式野球部づけの毎日を送っている。

(寄稿/医学準硬式野球部主将 宮原大輔・医学3年)



2009年 新歓山行(奥多摩・雲取山)

山岳旅の会

私たち山岳旅の会の主な活動は、サークル名の通り、登山を行うことです。土・日曜日の連休や、ゴールデンウィーク・夏休みなどの長期休暇中の時間を利用して各地の山へ出かけています。会の活動で行くのは夏山が中心であり、冬山登山や沢登りは行いません。山登りのほかにも、サイクリングやウォーキングなどの活動も行っています。スキー旅行や島旅行などの催しを開くこともあります。

私たちが山行等の活動を行う際、希望者がミーティングで行きたい山についての計画を出します。安全面を十分に検討した上で審査を通すことで、その活動を行うことができます。活動は強制参加ではなく、「行きたい人が、行きたい場所へ、行きたい時に行く」という方針になっています。

(寄稿/山岳旅の会会長 平野恵嗣・知識図書2年)



2010年1月 つくばカピオでの合奏風景

吹奏楽団

吹奏楽団は、現在、春秋2回の定期演奏会を活動の柱としています。ほかにも、幼稚園や保育園などへの訪問演奏、1月に行われるアンサンブルコンサート、全日本吹奏楽連盟主催の吹奏楽コンクール・アンサンブルコンテストなど、年間を通して幅広く活動しています。

春季・夏季休業中には合宿を行っています。特に春季合宿では、2001年度から、新潟県南魚沼市の小学校を訪問して「南魚沼のびのびコンサート」という演奏会を開催させていただいています。

このような幅広い活動や地域交流で培われた経験をいかし、皆さんに音楽の楽しさを伝えるため、団員一同さまざまな演奏機会に積極的に取り組んでいます。

(寄稿/吹奏楽団32期団長 加藤克洋・応用理工2年)

サークルのページ



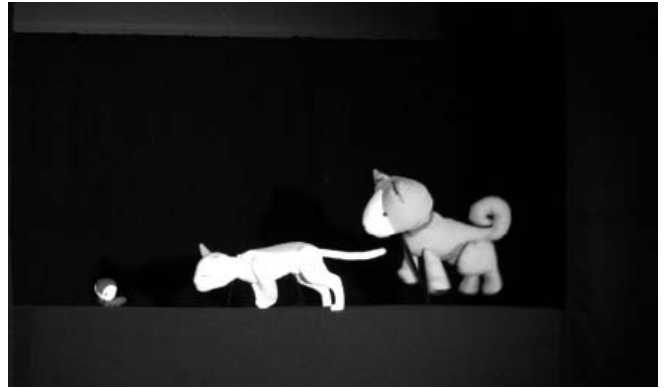
秋合宿での集合写真（妙宝乃湯ちぎらにて）

現代視覚文化研究会

私たち現代視覚文化研究会は、漫画・アニメーション・ライトノベル・ゲームなどに代表される、現代の視覚文化・映像文化を研究し、その活動成果を会誌『Celebrate!』や、雙峰祭などを通して発表しています。会員数は、年度初めは100名を超える大所帯でしたが、3年生が引退した今は68名です。今年度は主に、新歓祭や雙峰祭への参加、コミックマーケット76・77への参加、秋合宿などを行ってきました。

今後は、3月下旬に開催される「コミケットとスペシャル in 水戸」への参加や、新歓祭や雙峰祭への参加、コミックマーケット78・79への参加を予定しています。たくさんの仲間とたくさんの思い出や作品を残すべく日々活動中です。

（寄稿／現代視覚文化研究会代表 祐川元希・エシス2年）



2009年学園祭 公演にて

人形劇団NEU

こんにちは、人形劇団NEU（ノイ）です。NEUはドイツ語で「新しい」という意味です。私たちは、現在5人という少人数ながら、人形芝居を通じた新しい表現を目指し、日々精力的に練習に励んでいます。

主な活動は、次の公演に向けての物作りや練習です。NEUの作品の多くは、脚本からオリジナルなので、皆で試行錯誤を重ねて作りあげます。主な発表の場は、新歓祭、いいだ人形劇フェスタ（長野県）、学園祭です。ほかにも保育園や小学校などの依頼に応じて出張公演を行います。今年度は、つくば市沼崎小学校で出張公演を行ったほか、新たな試みとして、静岡国民文化祭人形劇フェスタにも参加しました。

（寄稿／人形劇団NEU 久保田純世・国際2年）



学園祭を終えて ジュース屋台の前で記念写真☆

手話サークル

手話サークルの主な活動は、毎週火曜日と木曜日に行う例会での遊びや勉強を通じた手話の学習です。

会員は20名程で、全くの初心者から、ろう学校で日常的に手話を使って生活してきた聴覚障害学生まで、それぞれさまざまな背景を持っています。そのため私たちは、本などの教材を用いた学習よりも、お互いが交流する中で実践的な手話を身につける機会を設けることを大切にしています。

本サークルは先々代で30周年を迎えた、伝統あるサークルです。昨年の学園祭では、長年引き継がれてきた手話劇を披露するとともに、ここ数年は行わなかった手話コーラスにも挑戦しました。今年は、これまでの伝統を守るだけでなく、どんどん新しい試みも行っていきたいと考えております。

（寄稿／手話サークル会長 後藤由紀子・芸術2年）



2009年学園祭 松美池ステージでの公演を終えて

応援部 WINS

こんにちは！私たちは「筑波大学を元気にする」という目標のもと、日々活動しています。応援団、応援団桐葉を前身とし、2007年に応援部 WINS として再出発しました。応援団特有の厳しさはなく、みな仲良く楽しく活動しています。リーダー、チアリーダー、アンサンブルバンドの3部に分かれており、それぞれ技術力の向上に努めています。

主な活動は、学園祭などのステージ発表と、体育会各部の試合応援です。2009年度はラクロスやアメリカンフットボールの試合の応援に行きました。そのほか、バレンタインデーには恋する筑波大生を、入学式には希望に満ちあふれた新入生を応援します！これからも筑波大学を元気にするために、さまざまな応援をしていきたいと思っております。

（寄稿／応援部 WINS 広報 利根川奈々・知識図書2年）

全大会のページ



副学長との懇談会にて

副学長との懇談会

2009年12月10日、第1エリア大食堂で、全大会と副学長等による懇談会が開かれました。日ごろ学生が感じている問題を改善するための意見交換を行います。今回の議題は、①クラス代表者会議の周辺組織の枠組みについて、②学生宿舎におけるコミュニティ形成について、の2つでした。①は、学類や学群を軸に活動している組織を明確にするべきだという内容で、今後活発になる新歓活動での新入生の安全確保にも関わる話です。②は、学生宿舎のマナー向上や安全性を強化するため、入居者同士のしっかりとしたコミュニティを形成すべきだという話でした。いずれも早期解決は困難なため、継続して大学と討議していきたいです。(寄稿/全学学類・学群代表者会議副議長 青山えりか・地球2年)



イベントについてのハンドブック

イベントについてのハンドブック

全大会ではイベントを実施する学生の手助けになるよう『イベントについてのハンドブック』を編纂しました。大きく19項目にわかれており、広報物の発行方法や会場確保の方法、けが人の発生時の対処法などを載せています。

筑波大学は学生によるイベントが活発で、多大な成果を挙げています。一方、マナー意識の低さから、近隣住民や他の学生に迷惑をかけている様子もしばしば見受けられます。

問題を事前に防ぎ、安全で楽しいイベントを実施するため、このハンドブックを役立ててもらえればと思います。多くの人に活用してもらうため、今後は普及活動や内容のさらなる検討を続けていく予定です。

(寄稿/ハンドブック作成特別委員長 青山えりか・地球2年)



3団体が集まった学生組織委員会

学生組織連絡会

09年12月15日、学内行事委員会主催で第2回学生組織連絡会を開催した。これは今年度からの新しい取り組みで、学内行事委員会、学園祭実行委員会、スポーツ・デー学生委員会の3団体が集まり話し合う場である。今回は、新役員顔合わせと前期の反省、組織運営における意見交換を目的とした。参加者は各団体の新旧委員長など、計12名。物品管理や広報などについて互いの方法を質問し合ったり全大会に対する要望が出されたりと、今後につながる話し合いとなった。

この会がきっかけで、全大会と学生組織はもちろん、学生組織同士もつながりを持ち、よりよい学校行事の運営につながればと思う。学校行事を運営する組織同士、協力できることを見つけていきたい。

(寄稿/学内行事委員 戸嶋尚香・メディア創成1年)



パネリストが登壇している様子

交通環境シンポジウム

筑波大学セーフティ・キャンペーンの一つの活動として交通環境シンポジウムが実施されました。施設・交通班ではこのシンポジウムに全大会の代表として招かれ、パネリストの1人として、全大会が実施している交通環境に対する活動と学生の立場から考えられる筑波大学の交通問題についてのプレゼンテーションを行いました。筑波大学は自転車が多いため事件や事故も自転車に関するものが多いです。このような問題に対して私たちは交通安全指導を実施しているほか、学生として他にどのようなアプローチがあるか検討しています。さまざまな問題がありますが、やはり私たちの活動だけでは手に終えないところが多いのも事実です。学生一人一人の意識を向上させることは事故防止に非常に効果的です。(寄稿/生活環境委員会施設・交通班班長 藤原章男・化学2年)

卒業式・大学院学位記授与式のご案内

■筑波大学卒業式（学類・専門学群）
3月25日（木）会場：大学会館講堂
入場：9:10～9:45 開式：10:00

■筑波大学大学院学位記授与式（修士・博士）
3月25日（木）会場：大学会館講堂
入場：12:10～12:45 開式：13:00

平成22年度入学式のご案内

■筑波大学入学式
4月7日（水）会場：大学会館講堂

●第1回（人文・文化、社会・国際、人間、理工学群、
理療科教員養成施設）
入場：8:40～9:15 開式：9:30

●第2回（生命環境、情報、医、体育専門、芸術専門学群、
編入学者）
入場：10:40～11:15 開式：11:30
式終了後は三系（文化系サークル連合会、体育会、芸術系サークル連合会）主催による新入生歓迎祭が行われます。

■筑波大学大学院入学式（修士・博士）
4月7日（水）会場：大学会館講堂
入場：13:10～13:45 開式：14:00

※卒業式・大学院学位記授与式、入学式共通事項

保護者の方々にはスクリーンにより式の模様をご覧頂けるよう、別室が設けられる予定です。

なお、駐車場は非常に数が限られておりますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。やむを得ずお車でご来場される際は「案内表示」に従って下さい。

また、式の模様は、筑波大学HP（<http://www.tsukuba.ac.jp>）からもご覧いただけます。ぜひご利用下さい。

問い合わせ先：029-853-2030（総務課）

第26回つくば芸術祭 主催：芸術系サークル連合会

つくば芸術祭は、芸術系サークルと地域住民との交流を深めることで地域の文化・芸術の発展に寄与することや、発表の場を得ることで参加団体の活性化や団体間での相互交流を深めることを目的に、毎年つくばセンター地区周辺を会場に開催しています。今年でなんと26回目を迎えました。

当日は音楽系、美術系、伝統文化系などさまざまな団体が参加して、演奏や展示会を行います。このほか、コラボレーション企画、体験コーナー、クロスワードなども開催する予定です。前年度は悪天候という不幸に見舞われましたが、今年ではてるてる坊主を量産して乗り切りたいと思います。皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます！

テーマ「こころ、かよう、つくば」
開催期間：5月3～5日 会場：つくばセンター周辺
問い合わせ先：tsukuba_art_festa@yahoo.co.jp

筑波大学独自の奨学金制度

「つくばスカラシップ」の創設について

筑波大学では、このたび留学生に対する経済支援、学生への海外留学支援、および緊急時の学資支援を行うことにより、安心して勉学に専念できる環境を確保することを目的に筑波大学独自の奨学金制度「つくばスカラシップ」を創設しました。なお、詳細についてはホームページ（教育・学生生活⇒奨学制度・修学支援）をご覧ください。

<http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/scholarship.html>

在学生の保護者の皆様へ

今年も進級・卒業シーズンの3月を迎え、学生の大移動が始まります。学生宿舎やアパート等の引越に伴う諸手続きはお済みでしょうか。

住民票の異動は市役所で、郵便物の転居届は学内の郵便局でも取り扱っています。届出がありませんと、重要な通知であっても宛先不明で差出人へ戻されてしまいます。また、転居した後は必ず大学へ住所届を出すことになっています。

転居の際に手続きを行うことは社会人としての努めでもありますので、各種の手続きを確実に行うよう、お子様にご指導くださるようお願いいたします。（学生部学生生活課）

第1回筑波大学国際テニストーナメント

世界のメジャートーナメント出場を目指す若手の登竜門として、筑波大学国際テニストーナメントを開催します。「テニスの街つくば」のコートで、世界の若きプレイヤーたちによる熱い戦いが繰り広げられます！

日程：予選4月3、4日／本選4月5～11日

場所：筑波大学テニスコートほか

ホームページ：<http://future.tsukubauniv.jp>

問い合わせ先：080-4345-0298（大会専用電話）

第18回天上大風

天上大風は毎年春と秋に行われている音楽・芸能・武道といった日本の伝統文化を紹介する祭典です。

今回はテーマを「薫風満帆（くんふうまんぱん）」とし、津軽三味線倶楽部無絃塾、邦楽部、ときめき太鼓塾、筑波能・狂言研究会、鹿島神流武道部、歌留多部の6団体が日ごろの練習成果を発表します。休憩時間には体験コーナーを設け、皆様にも伝統文化に触れていただきたいと思っております。

日時：4月24日（土）12:15～（雨天時は25日に順延）

場所：開学記念館

問い合わせ先：tenjyotaiuu@gmail.com（代表者・森）

宿泊施設・館内食堂のご案内

筑波研修センター

・1泊3600円より(食事別)
・シングル145室・ツイン5室・和室5室

筑波大学同窓会「茗渓会」の関連法人「(財)筑波学都資金財団」が運営する宿泊施設です。電話予約は7時から24時まで受け付けています。会員の方は予約受付の時に申し出下さい。

館内食堂 こうせい

・朝食500円均一
・定食700円より

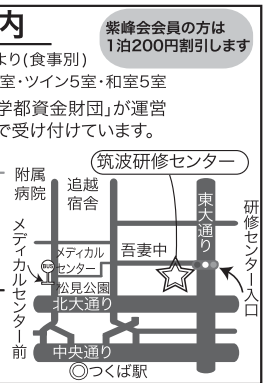
バイキング形式、懇親会、パーティも承ります。内容、料金など気軽にご相談ください。（座席60名・立食80名まで）

〒305-0005 茨城県つくば市天久保1-13-5

Tel 029-851-5152 Fax 029-851-8886

E-mail center@meikei.or.jp

URL <http://www.meikei.or.jp/~center/>



紫峰会員の方は
1泊200円割引します